



大きな鋸歯または欠刻状鋸歯。



葉は対生し刺が多い。

http://nopanoniwa.jp/grass_plant/Urticaceae/irakusa.htm

区別のポイント

山地または林縁に生える。葉は茎とともに多くの刺毛あり。長柄あり、両面に細点を密布または散生。茎の断面は四角形。

形態 多年草。茎は叢生して高さ 40 ～ 80 cm。

分布 本州（福島県以西）・四国・九州

名前の由来 茎や葉にある刺毛に刺されると疼痛を感じることから。

葉 〈全体〉葉とともに多くの刺毛あり。葉身は円心形、長さ 6 ～ 16 cm。

〈付き方〉対生。

〈葉柄〉長い柄。

〈基部〉くさび形。

〈葉先〉鋭尖頭。

〈縁〉大きな鋭鋸歯。

備考 トゲ（トゲが少なければ採餌する）。奈良では、イラクサのトゲが長くなった。

出典 1